

SD エンジンの定期点検のお願い

対象機種

DFL7300 シリーズ

はじめに

レーザソーの納入時には、SD エンジンに対して、弊社レーザカスタマーエンジニアによる詳細な点検を実施しています。しかし、SD エンジンの性能は長期間のご使用によって変化するものであり、場合によっては加工結果に悪影響を及ぼすことがあります。一例といたしましては、パルスの立ち上がりが遅れることにより、ワーク端にレーザが照射されず、加工後のワークが未分割となるトラブルが報告されております。

パルスの立ち上がり速度などのレーザ特性や光学ボックス内の変化を放置すると、意図せぬ運転停止につながるおそれがあるため、弊社に1年ごとの定期点検をご依頼いただくことを推奨いたします。また、納入後、一度も点検を実施されていないお客さまにおかれましては、早めにご相談くださいますようお願い申し上げます。

SD エンジンの定期点検とは

点検項目は、装置納入時の点検と同じです。

- ・点検内容については、機種、またはSD エンジンのタイプにより異なります。詳細は弊社営業担当、またはレーザカスタマーエンジニアまでお問い合わせください。

SD エンジンの定期点検項目 (例)
光軸検査
加工用レーザ特性確認
測長用レーザ特性と動作確認
基準加工確認
レーザヘッド特性確認

- ・定期点検の作業日数は、約2日です。
- ・SD エンジンの定期点検をメンテナンススケジューラ画面に設定することを推奨いたします。

SD エンジンの定期点検にあたって

SD エンジンの定期点検は、弊社レーザカスタマーエンジニアによる作業になります。本作業では、JIS、IEC、FDA/CDRH で定めるクラス4レーザによる危険が発生するため、遮光パーティションを設置して作業を行います。

お問い合わせ

本件についてのお問い合わせは、弊社営業担当、またはレーザカスタマーエンジニアまでお願いいたします。
